



注意事項：

1. 答案依序書寫於答案卷上，不必抄題。
2. 答案卷不可書寫任何可辨別個人姓名或特殊標記，違者不予計算。
3. 請於試題紙上填寫准考證號碼，繳卷時「試題」、「答案卷」一併繳回。

1. 下記の漢字の読み方をひらがなで書きなさい。(2ptsx10=20pts)

- 1) 斡旋 _____
- 2) 稀有 _____
- 3) 真摯 _____
- 4) 巖屑 _____
- 5) 趣味 _____
- 6) 霽囲気 _____
- 7) 休暇 _____
- 8) 累積 _____
- 9) 赴任 _____
- 10) 貯蓄 _____

2. 下記の下線部分の言葉を漢字で書きなさい。(2ptsx10=20pts)

- 1) あんしょうに乗り上げる。 _____
- 2) 電話で注文をうけたまわる。 _____
- 3) チームでれんけいがうまくできた。 _____
- 4) だきょうしない性格だ。 _____
- 5) えんぴつで書いてください。 _____
- 6) えつらん室に行く。 _____
- 7) 業務を子会社にいたくする。 _____
- 8) 戦争がぼっぱつしそうな状況だ。 _____
- 9) 地球おんだんか現象が深刻だ。 _____
- 10) 金融はたんが相次ぐ。 _____

3. 下記の慣用句やことわざの意味を日本語で説明しなさい。(2pts x 5=10pts)

- 1) 足をひっぱる _____
- 2) 鬼に金棒 _____
- 3) 百聞は一見にしかず _____

4) 出る杭は打たれる _____

5) 高嶺の花 _____

4. 下記の読み物を読んで質問に答えなさい。

iPhone や iPad は、a) 従来の家電とは違う特性で作られた製品である。では、現在の家電、とくにデジタル AV に関わる機器は、どのように作られているのだろうか？

この章では、現在のデジタル家電がどのように b) 動作しているか、そして、どのように作られているかを、いくつかの商品を例に c) 解説していきたい。そこで カギを握るのが「プラットフォーム」という言葉である。プラットフォームとは、構造の基盤というような意味である。家電や IT においては、各製品・技術の下地、といった意味で使われることが多い。だが、その価値は非常に多様で、簡単に語るのは難しい。いくつかのデジタル機器を通じ、現在の家電にとってプラットフォームがどのような意味を持つのかを、さまざまなプラットフォームの例から考えていこう。

最初に挙げるプラットフォームは「ゲーム機」である。

ゲーム機なんて家電じゃないでしょう？と言われるかもしれないが、そうではない。現在のデジタル家電のビジネスルールは、ゲーム機から生まれたと思われる部分が少なくないのである。

ゲーム機は、現在のデジタル家電につながる明確な特徴が三つある。

一つは、完全なコンピューターであること。1990年代前半まで、家庭にあるそれなりに高性能なコンピューターと言え、家庭用ゲーム機くらいのものであった。その後、パソコンと携帯電話の d) 普及により状況は大きく変化した。それでも、普及度・性能ともにトップクラスである。

二つ目は、ソフトで価値が大きく変わる、ということだ。ヒットゲームの e) 有無で、ゲーム機の売上は大きく変わる。現在のゲーム機におけるソフトの価値はそれだけにとどまらないが、それは後述することとしよう。

そして三つ目。それが、iPhone や iPad につながるもっとも大きな共通項である。それは圧倒的な量産が前提の製品である、ということだ。

(出典 西田宗千佳著(2010)『世界で勝てるデジタル家電』より)

1) 下線部 a) b) c) d) e) の漢字をひらがなに直しなさい。(2ptsx5=10pts)

a) _____ b) _____

c) _____ d) _____

e) _____

2) 下線部「カギを握る」という表現の意味を日本語で説明しなさい。(3pts)

3) 「iPhone や iPad は、a) 従来の家電とは違う特性で作られた製品である」とあるが、なぜ従来の家電とは違うのか、簡単に説明しなさい。(5pts)

4) 上記の読み物から、現在のデジタル家電の特徴を下記のスペースを使って、簡潔に100字以内の日本語でまとめなさい。(8pts)

5. 下記の文章を読んで質問に答えなさい。

ここで近代的観光というのは、a) サンギョウカクメイによって鉄道などが生まれ、それを使って、それまでにはなかった大量観光、とりわけ旅行業者が多く的一般観光客を集め、その旅行や観光行動についての業務の一切を取り仕切るパッケージツアー（パックツアー）が本格的に始まった1800年代前半以降の観光を指すものである。産業革命の祖国であるイギリスの場合、その後におけるパッケージツアーなどの発展・展開からいってb) カッキテキなものは、1841年に鉄道パッケージツアーを試みたトーマス・クックに代表されるいくつかの事例である。

こうしたT・クックらの当時の試みは、観光旅行の一般大衆化を実現した最初のものであったが、他方、それは、それまで①そうした旅行をいわば独占してきた貴族など富裕層のc) ユウエツカンを脅かすものであった。事実、T・クックらの試みに対して、これは旅・旅行の品位を落とすもので、望ましいものではないという強い批判が起こり、T・クックらと論戦になった。注目されるべきことは、この点が言葉のうえでも表れていたことである。

それまでの富裕層を対象にした旅・旅行は、イギリスでは一般にtravelとよばれていたが、この新しい一般大衆向けの、旅行業者の手配や指示のもとに、旅行者はただd) ジュドウテキについていけばいいようなものは、travelとはいえない。それと区別して、tourismというのが適当という強い声があり、tourismとよぶことが一般化したのである。それは、1800年代前半をe) サカイメとして、それ以降を近代的観光の時代とよぶことにする。

(出典 大橋昭一 他編 (2014)『観光学ガイドブック』より)

1) 下線部のカタカナa)からe)を漢字になおしなさい。(2ptsx5=10pts)

- a) _____ b) _____
- c) _____ d) _____
- e) _____

2) 近代観光の特色とは何か、20字以内で答えなさい。(3pts)

3) 文中の「①そうした旅行」とは何をさすのか、答えなさい。(3pts)

4) 文中にある、「travel」と「tourism」は何が違うのか答えなさい。(3pts)

5) 1800年代前半とそれ以降で、イギリスにおける観光はどのように変化したのか、きっかけは何かを含めて特徴をまとめなさい。(5pts)